

# 宇和島市総合戦略（第2期）

○第2期総合戦略においては、これまでの考え方である4つの基本目標を基本的に維持しつつ、その実現に向け、新たに3つの視点を加えて、切れ目ない取組を進めます。〈計画期間：2020年度から2024年度までの5年間〉

目指すべき  
将来の方向性

新たな3つの視点

基本目標

具体的な施策

実施を予定する主な事業

人や地域、まちが元気になる魅力的なうわじまづくり

① プランニングの推進  
② 「Society5.0」の実現に向けた技術（未来技術）の活用  
③ 「SDGs（持続可能な開発目標）」との一体的な推進

## 1 地域特性を活かした産業・経済の活性化と雇用の創出

数値目標

宇和島市が関与した企業マッチング件数  
500件以上  
農林水産業の支援策を通じた新規就業者数  
135人以上  
商工業の支援策を通じた新規就業者数  
100人以上

＜施策1＞  
宇和島産品の販路拡大によるシティセールスの推進

- 産業振興事業（国内外における宇和島産品の販路拡大や各種フェアの実施）
- うわじまシティセールス戦略事業（シティブランド力の向上）
- 企業誘致対策事業（企業立地の促進・地元企業留置支援）

＜施策2＞  
農林水産業を柱とした地域の産業力強化

- 農業就業支援事業（新規移住就業（農業）希望者の受入・支援）
- 林業就業支援事業（新規移住就業（林業）希望者の受入・支援）
- 漁業就業支援事業（新規移住就業（漁業）希望者の受入・支援）
- 優良アコヤガイ作出事業（優良アコヤガイ系統の確立）
- 青年農業経営者支援事業（農業機械や営農用施設の購入・整備支援）

＜施策3＞  
商工業者支援及び市内就業の取組

- 中小企業者等応援事業（市内中小企業者や組合等の取組支援）
- 創業・就業支援事業（創業セミナーや合同就職面接会等の開催）
- 観光振興事業（インバウンド対策も含めた戦略的な観光プロモーション活動）
- インバウンドプラットフォーム創出事業（持続可能な観光ビジネス創出）

## 2 魅力の発信による「住みたい・行きたい・帰りたい」の実現

数値目標

社会移動数（転入数-転出数）  
△494人→△250人以上

＜施策1＞  
宇和島の未来を支える人材の育成・確保

- 若者地元定着事業（若者が帰って来やすい仕組みづくりの構築）
- 奨学金返済支援事業（奨学金の返済支援）
- 郷土愛育成事業（様々な体験を通じた子どもたちの郷土愛育成）
- 青少年市民協働センター運営事業（青少年へのキャリア教育等）

＜施策2＞  
「住みたい」環境の整備と情報発信による移住・定住の促進

- 移住・定住促進事業（移住相談窓口によるきめ細やかなサポート等）

＜施策3＞  
関係人口・交流人口の創出

- 宇和島クラブ事業（外部応援団コミュニティの構築）
- ふるさと納税関係人口創出事業（寄附者とのファンミーティング開催等）
- 産業振興事業【再掲】（本市とゆかりのある自治体や企業等との連携）
- うわじまシティセールス戦略事業【再掲】（アンバサダー制度の創設等）
- 若者地元定着事業【再掲】（SNSフォロワー層を中心としたイベント開催）
- 移住・定住促進事業【再掲】（多様な移住スタイルの促進）

## 3 結婚の希望をかなえ、安心して子どもを産み育てることができる環境の充実

数値目標

合計特殊出生率  
1.55→1.75以上

＜施策1＞  
若い世代が希望通りに結婚できる出会いと結婚の応援

- 結婚推進事業（相談員等によるお見合いの仲介・出会いイベントの開催等）

＜施策2＞  
妊娠や育児にかかる負担や不安の軽減等、様々な角度から支援する仕組みづくりの実現

- 絵本の読み聞かせ事業（健康相談時等の絵本の贈呈及び読み聞かせの実施）
- 子育て応援給付金事業（子育て応援給付金の支給）
- 子育て相談窓口事業（子育て相談窓口による切れ目のない支援）
- 児童医療費助成事業（小中学生の医療費の全部または一部助成）
- 特定不妊治療費助成事業（特定不妊治療費用の一部助成）
- 子育て世代包括支援センター事業（相談者に寄り添った切れ目のない支援）

＜施策3＞  
子どもたちの心身の健全育成と、安全に安心して過ごせる居場所づくりの推進

- 児童館整備事業（安全・安心な遊びを提供する児童館の整備）
- 公園遊具整備事業（都市公園及び児童遊園の老朽化した遊具の整備）
- 補充学習支援事業（各学校への補充学習支援員の配置）
- 学校自主企画学習事業（各学校等の主体的な取組の実施）
- 小中学校ICT環境整備事業（学習意欲と学力向上のための学校ICT整備）
- うわじま土曜塾運営事業（家庭での学習が困難な児童生徒への学習支援）

## 4 市民と地域の力を強化した、持続可能なまちづくり

数値目標

移住者マッチング件数  
30人以上  
介護認定率  
20.4%→20%以下

＜施策1＞  
地域連携力の強化による持続可能なまちづくり

- 宇和島版CCRC整備事業（「生涯活躍のまちうわじま」の整備）
- 買物弱者支援事業（買物弱者を対象とした移動販売車両購入費への助成）

＜施策2＞  
「ブルーゾーンうわじま」の実現

- 高齢者健康マイレージ事業（健康体操等の実施や介護予防事業への参加促進）
- 高齢者包括的介護予防事業（在宅医療介護連携システムの構築）